

# 一般質問 村上満議員 2項目を問う



村上満議員

**問** 県道南蔵王線の改良促進について考えは。

**答** 町道と県道の交換も選択肢に要望を続けたい。

**問** 町道の改良要望をどう受け止めているか。

**答** 現在町の改良計画はなく、詳細な調査が必要な問題もある。

## 県道南蔵王七ヶ宿線の改良促進

**問** 現在止まっている県道南蔵王線の改良工事は、横川住民の多年の願いであり南蔵王観光の拠点としても重要である。今後の改良促進について考えは。

**答** 町としても通行に支障のない道路整備を要望しているが、中止となった要因が地権者との関係であることから慎重に進めなければならない。

**問** 事故や災害はいつどこで発生するかわからない。早期改良を進めることが町の重要課題ではないか。

**答** 引き続き大河原土木事務所を通じて町として要望を進めていきたい。

**問** 町道大原線と県道を交換し、町が改良を進めることはできないか。



吉田修議員

# 一般質問 吉田修議員 1項目を問う

**問** 森林環境保全に対する町の考えは。

**答** 町独自の森林再生プランを基に関係機関と連携しながら推進したい。

## 森林環境住宅に対する町の対応

**問** 関の浄水場付近から林道に沿って奥の山が広範囲に伐採され、数年が経過していると思われる。林道の左下方は白石川の支流で浄水場の取水口となっています。豪雨の時は大丈夫なのか、飲料水は濁らないのか懸念するところ。山林経営が低迷する中、町内産材が活用されることは誰もが賛成するところですが、昨今は七ヶ宿でも想定外の豪雨災害が発生しております。当町は「自然の美しい町」、「水源の町」を提唱している中で森林環境保全についての考えを問う。

① 今まで伐採されてきた町有林や私有林は環境保全のため町として提案されてきたか。(例えば伐採後植林するのか、自然林にするのか、町として指導はされてきたのか。)  
② 伐採予定地について事前に

地権者と環境保全のための話し合いはされてきたのか。  
③ 他市町に供給する水瓶としてこれから先森林保全、環境保全はますます必要と思う町の考えは。

**答** ① 伐採地は所有者の届け出があり、取水口は500m上流に在り心配はないと思われる。  
② 森林法に基づき伐採の際は多少に関わらず「届け出」が必要であるが民有林、町有林、保安林等では対応が違ってくる。民有林については再植林をお願いしているが強制力はないのが事実である。  
③ 昨年度本町独自の森林再生プランを作成。森林と水、ダムの安全管理や森林資源の利活用など100年先の水源の森の姿を目指し関係機関と連携しながら推進したい。

## 町道の改良

**問** 町道烏川線から明神前線の改良の要望をどう受けとめているか。明神前線には用地や国道への取りつけの問題があると思うが。

**答** 交換を条件とするなら現在通行に支障している部分が完全に解消された後に考えるべきと思っている。交換の選択肢も含め、引き続き要望を重ねていく。

**答** 明神前線の改良は平成27年度に県自治会から要望が出されているが、現在計画の予定はない。明神前線の用地問題は用水路の上を利用した道路幅員の拡幅及び道路右側の用地を買収することなどが考えられるが、詳細な調査設計を行った後に用地の検討をしなければならない。国道への取りつけ問題も詳細な調査設計が必要であること



から、今後の課題として各方面と協議をする必要がある。明神前9番地付近から上八合にかけては、中山間地域総合整備事業により圃場整備の要望が出ている予定地であることから、町道としての開設は難しいが農道としての検討は可能であると考えている。

**問** 明神前の中盤付近から上八合を通しての町道にするか、農道にするかは再度検討できないか。

**答** 圃場整備については高台から下方に道路をつくるのが今までの例になっている。今回はその圃場を横断するよう形になることが想定されているため、そういった部分も踏まえ地権者や県当局と話を詰め、可能であれば、ぜひ検討したい。